

株式会社日清製粉グループ本社

小麦を中心とした製品・サービスの開発と情報発信による栄養改善・健康への貢献

日清製粉グループは、東京栄養サミットテーマ2「食：健康的で持続可能な食糧システムの構築」への賛同を表明します。

当社は特に、「食関連産業のイノベーションの推進」「個人の栄養に関する行動変容の促進」に取り組みます。

<目標・取組>

- ①消費者視点から品質を保証することを基本とし、安全・安心な製品の安定供給に努めます。
- ②小麦の成分を中心とした、メタボ予防効果、脳機能やアンチエイジングに関する効果等、各種の健康機能性の研究開発を推進し、研究開発成果を活かした消費者の健康を支える製品・サービスの開発により、栄養改善に貢献していきます。
- ③農林水産省主催の「フードテック官民協議会」への参画や外部企業との協業を通じ、食に関する最先端技術（フードテック）を活用した製品開発により、栄養改善に貢献していきます。
- ④一人ひとりが栄養バランスの取れた食生活を実現できるよう、小麦を中心とした健康に関する正しい情報を継続して発信していきます。

<達成状況（2024.12時点）>

- ①日清製粉グループでは、社員一人ひとりが「消費者視点の品質保証」を実践し、小麦粉を始めとする「食」の安定供給を確保し、各事業において安全・安心な製品をお届けするという使命を果たしています。
- ②小麦ブランや、食物繊維を多く含有する小麦粉の健康機能性の研究を進めています。
- ③近未来の食環境の変化に備え、日清製粉グループではフードテックに着目した技術開発に取り組んでいます。当社グループが有する食品素材に関する豊富な知見を活用し、新たな価値創造に努めています。
- ④小麦全粒粉、小麦ブラン、食物繊維を多く含有する小麦粉の健康に関する情報について、専門家を招聘したセミナーの開催や、当社Webサイト上での掲載などを通じて、継続して発信しています。

<目標に向けた今後の取組>

目標の達成に向けて取り組みを継続的に実施します。

<関連情報>

<https://www.nisshin.com/csr/>

<https://pdf.irpocket.com/C2002/BSCD/hUPA/p6Fp.pdf>

(東京栄養サミットアクションプランにおいて賛同した項目)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 食料システムの変革 | <input checked="" type="checkbox"/> 個人の栄養に関する行動変容の促進 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 食関連産業のイノベーションの推進 | <input type="checkbox"/> 途上国・新興国の栄養改善への支援 |

【企業・団体の概要】

事業者名：株式会社日清製粉グループ本社

本社所在地：東京都千代田区神田錦町一丁目25番地

・事業内容

日清製粉グループは、小麦粉の製造及び販売を主な事業とし、加工食品、中食・惣菜、酵母・バイオ、健康食品、エンジニアリング、メッシュクロス等の事業を加えた企業グループです。